



日頃、地域医療連携にご支援・ご協力をいただきありがとうございます。

先日、病診・病病連携の強化を目的に「第4回連携フォーラムひらか」が開催され、当院の診療体制や地域医療における課題について、報告が行われました。

今回は、連携フォーラムについて、一部をご報告いたします。

地域医療連携室 大沢 知佳

第89号 発行日 平成27年7月

第4回 連携フォーラムひらか 開催!

日時：平成27年6月23日(火) 18時30分～

場所：横手セントラルホテル

目的：地域医療の充実のための病診・病病連携の強化

参加者：地域医療機関の医師27名 横手市地域包括支援センター3名 院内関係者43名 計73名

講演内容

1. 集中治療病棟の新設と地域包括ケア病棟の拡充について 院長 平山 克 先生
2. 4内科新患者受付の変更に至った経緯 副院長 木村 啓二 先生
3. 看取りにおける病診連携の課題 横手市医師会長 西成 忍 先生
4. その他 副院長 佐藤 一成 先生
「平鹿総合病院への質問に対する回答」



フォーラムでは、当院と地域医療機関の先生方が、当院の病棟再編に伴う病院機能の変化や終末期医療における病診連携の課題について、共通理解を図ることができました。

懇親会は、会話が弾み、参加者のみなさんの笑顔があふれる、和やかな会となりました。



<アンケート結果>

1. フォーラムの内容について

- ・現在の平鹿病院の実情や在宅医療での開業医の方々の問題を理解できた。
- ・テーマはよいが時間が長い。
- ・医師会理事会の質問へ、丁寧に答えておられることに敬意を表します。

2. 次回のテーマについて

- ・開業医と病院との連携（具体的な案）
- ・開業医の現状
- ・市の行政、一般市民からみた平鹿総合病院の課題
- ・各科ごとの紹介シリーズ